

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性がある方で、研究に関するご質問、診療情報等を研究に利用または提供されることを希望されない場合には、下記の問い合わせ先まで、お問い合わせ下さい。

研究課題名	大腸癌肝転移を対象とした前向きレジストリ研究
当院の研究責任者	第三外科部長 真貝 竜史
研究代表者	大阪労災病院 外科 鄭 充善
本研究の目的	大腸癌肝転移の中で、どの程度の症例に対して各治療が導入されたかを把握し、それらの予後因子の解析をおこなうことで、今後臨床試験を行う際の治療対象集団の同定、治療方針の決定（至適レジメンや期間の決定）などにつながることを期待できる。
研究の方法 （対象者、利用する試料、情報等）	大腸癌肝転移症例を前向きに集積し、肝転移に対する治療の有無及びその種類による無再発生存期間および全生存期間の解析を行い、予後因子の同定を行うこととする。 2021年10月1日から2025年9月30日までに、参加施設において初発大腸癌肝転移と診断された症例を多施設で前向きに集積し、予後解析を行う。
研究期間	開始 西暦 2021年 10月 01日 ～ 終了 西暦 2028年 09月 30日（予定）
個人情報の取り扱い	匿名化を行う。対応表はそれぞれの部署（施設・研究室）で厳重に保管する。本研究で得られたデータを当院外へ提供する際には対応表は提供せず、匿名化されたデータのみを提供する。学会や論文等で研究成果を発表する場合も、個人を特定できる情報を明らかにすることは決して行わない。
本研究の資金源及び利益相反	なし。
お問い合わせ先	公立学校共済組合近畿中央病院 外科 TEL：072-781-3712 FAX：072-779-1567
備考	なし。